



## 目的別 / 1日研修

Revised

# 説明力強化

## 聞き手の「わかった！」を引き出す

- 本研修の概要とねらい
  - ① 聞き手の現状(感情、立ち位置、状況、もてる情報、周辺知識)が理解できるようになる。
  - ② わかりやすい説明の道筋を組み立てていくスキルを身に着ける。
- 主なコンテンツ  
説明の目的、わかりやすい説明、説明のステップ、聞き手に適応する、ケース別場面演習など(詳細は裏面のタイムテーブルをご参照ください)。
- 演習/実習の内容
  - ・実践演習  
…研修の前半で修得したスキルを使っての演習です。おなじトピックを聞き手の属性や状況を替えて説明する演習に加え、エレベーターのなかでの説明や、メールでの説明など、現場でつかえるケース別の場面演習を行います。
- 受講対象  
若手職員～中堅職員
- 講師からの一言  
せつかく懸命に説明たのに「おっしゃることはわかりますが…」と返されるのはなぜでしょう？ 話の内容を簡潔明快に整理し、論理的に説明することはもちろん重要です。しかし、聞き手には聞き手の主張や感情、価値観というものがあり、ここにリーチしなければ結局はわかってもらえないこととなります。  
この研修では、簡潔明快に説明するための話の整理・構成の方法だけでなく、聞き手の納得と共感をともなうほんとうの「わかった！」を引き出すアプローチにも迫ります。



一般社団法人 日本経営協会講師  
嶋田 恭博(しまだ やすひろ)

大手電機メーカーで研究開発に従事。技術系新卒・キャリア採用候補者の面談員を兼務し、中国、インドなど多様な国・地域出身の社員を自部門へ受け入れ、育成・指導も行う。また、企業内研修所にて経営人材育成研修およびビジネススキル研修を担当する。

2003年博士(工学)学位取得(京都大学)。2005年大阪大学大学院工学研究科非常勤講師・2007年九州大学芸術工学部非常勤講師を勤め、2018年厚労省登録キャリアコンサルタント取得。

理系出身。研究開発から新規事業立ち上げ、人材育成まで幅広く経験し、ロジカルな戦略思考を得意とします。講師というよりもカウンセラー、メンターとして、受講者の思考様式や行動様式に変容を引き起こす点火役を目指して活動中です。

### 本講師の他の研修

- a. 問題解決
- b. ロジカルシンキング
- c. リーダーシップ
- d. マネジメント
- e. キャリア開発

# 説明力強化

## 1日研修タイムテーブル案

研修テーマ	単元のねらい
<p>1.説明の目的</p> <p>(1)『説明』って、なに？</p> <p>(2)『わかる』までの3ステップ</p> <p>(3)説明は手段よりもコンテンツ</p> <p>(4)『説明』の前に明らかにしておくこと</p> <p>2.わかりやすい説明</p> <p>(1)ゴール達成にむけ、</p> <p>(2)話の要素をロジカルに整理し、</p> <p>(3)明快な道筋を組み立てる</p>	<p>☞説明によって達成すべきゴールとは何かを理解し、本研修の目指すアウトプットを共有します。</p> <p>☞わかりやすい説明にむけ、情報のノイズを削り、括って要約するスキルを獲得します。</p>
昼食休憩	
<p>3.説明のステップ</p> <p>(1)主張、結論・要点、念押し</p> <p>(2)時間、階層、領域で組み立てる</p> <p>(3)事実・根拠、具体例を織り交ぜる</p> <p>4.聞き手に適応する</p> <p>(1)聞き手と聞き手の状況を理解する</p> <p>(2)聞き手の防衛を解く</p> <p>(3)聞き手に合わせた共通言語で</p> <p>5.ケース別場面演習</p> <p>(1)たとえ話で説明してみる</p> <p>(2)30秒で説明してみる</p> <p>(3)メールで依頼してみる</p>	<p>☞説明の論理構造の全体像にもとづいた説明手順を理解し、実践演習で補強します。</p> <p>☞聞き手のタイプや状況、立場に応じて説明を適応させる方法を学びます。</p> <p>☞予備知識の乏しい聞き手に対して、エレベーターのなかで、メールで、などの場面で、学んだスキルを実践する演習です。</p>

### ■本研修を受講した研修生の感想

☞「わかりやすい説明」とは何かを考えることで、説明するときに目指すべきゴールがはっきりして自信が持てました。

### ■本研修コーディネーターからのワンポイントメッセージ

☞講師の経験と豊富な情報による指導に定評があります。かなりリピート率の高い講師です。

## 本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部 公務協力グループ  
〒550-0004 大阪市西区鞠本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)  
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319 URL <http://www.noma.or.jp>